

「第34回すこやか福島ねんりんピック太極拳交流大会」を開催 6チーム、62歳から91歳まで39人が参加

5月20日(水)に福島県武術太極拳連盟の主管で、「第34回すこやか福島ねんりんピック太極拳交流大会」を郡山市安積総合学習センター体育館にて開催しました。

大会前日には今年初の猛暑日を記録し、当日の朝は少し肌寒さもありましたが、照りつける太陽の日差しも徐々に強くなり日中は汗ばむ陽気となりました。

昨年より1チーム増え6チーム、62歳から91歳まで39人の参加。男女別では男子2人、女子37人でした。

91歳の選手2人を含む80歳以上の女子7人と、男子の最高齢者に記念品が贈られました。

最高齢の木村マサコさんが所属するチームには、91歳の選手がもう1人と87歳、84歳と80歳以上の選手が4人いる長寿チームです。太極拳の教室で仲間と顔を

合わせるのが待ち遠しく、これからも楽しく太極拳を続けていきたいとのことでした。

大会の結果は、1位 結風(ゆうかぜ)(福島県武術太極拳協会) 8.62点、2位チームAZUMA(福島市武術太極拳協会) 8.54点、3位鳳翔(喜多方市太極拳協会) 8.53点。

大平敏恵選手(いわき市武術太極拳協会)と日下部美和選手(福島県武術太極拳協会郡山)による32式太極剣の模範演武には会場から大きな歓声と拍手が送られました。

1位の結風チームは第38回全国健康福祉祭埼玉大会「ねんりんピック彩の国さいたま2026」に出場の予定です。

(福島県武術太極拳連盟ねんりんピック事業部・加藤葉子)



緊張の見える開会式



1位の結風の演武



2位のチームAZUMAの演武



3位の鳳翔の演武



男子最高齢の渡部さん



女子最高齢の木村さん